北洋に敵潜と死闘

【北東方面基地にて木村、吉岡両報道班員発】〇〇基地に急行する〇船團はその日黄昏近く〇〇水道にさしかゝると共に対潜警戒を発し戦闘隊形を整へた、その数〇隻にして武器は機銃のみ、敵潜跳梁の海を征く輸送船團ではあるが非武装に等しいのである、避け得る限りは避けねばならぬ、然しその日夕刻つひに敵は姿を現はしたのである、右舷前方に敵潜浮上、指揮船の甲板にあがつた監視兵の聲より早く一発また一発敵弾は怒濤の中に

炸裂

した、四発目の炸裂音を聞いたときもう左列先頭の〇〇丸は油槽から火を発してゐた、凄惨な洋上の血闘が焔に照し出されたとき、指揮船の船橋ではすでに血みどろになつて機銃を射ちまくつてゐる、船團長の阿修羅の姿が焔の中に浮き上つた、怒號もなく叫喚もない、たゞ猛射[illegible]飽くまでやまぬ小型船の闘魂に敵の攻撃は一瞬のたじろぎが見えたが、そのとき、さらに加はつた敵潜一隻、これは右舷後方に浮上して攻撃砲火を集中してきたのである、最後尾の一隻が機関部を砕かれ、つぎの一隻は急所に命中弾を受け必死の反撃空しく没し去つた、勢ひに乗じた敵は至近距離に迫つて残忍極まる銃砲火をわれに集中した

殘忍極まる砲撃

重機あれば斷じて反撃

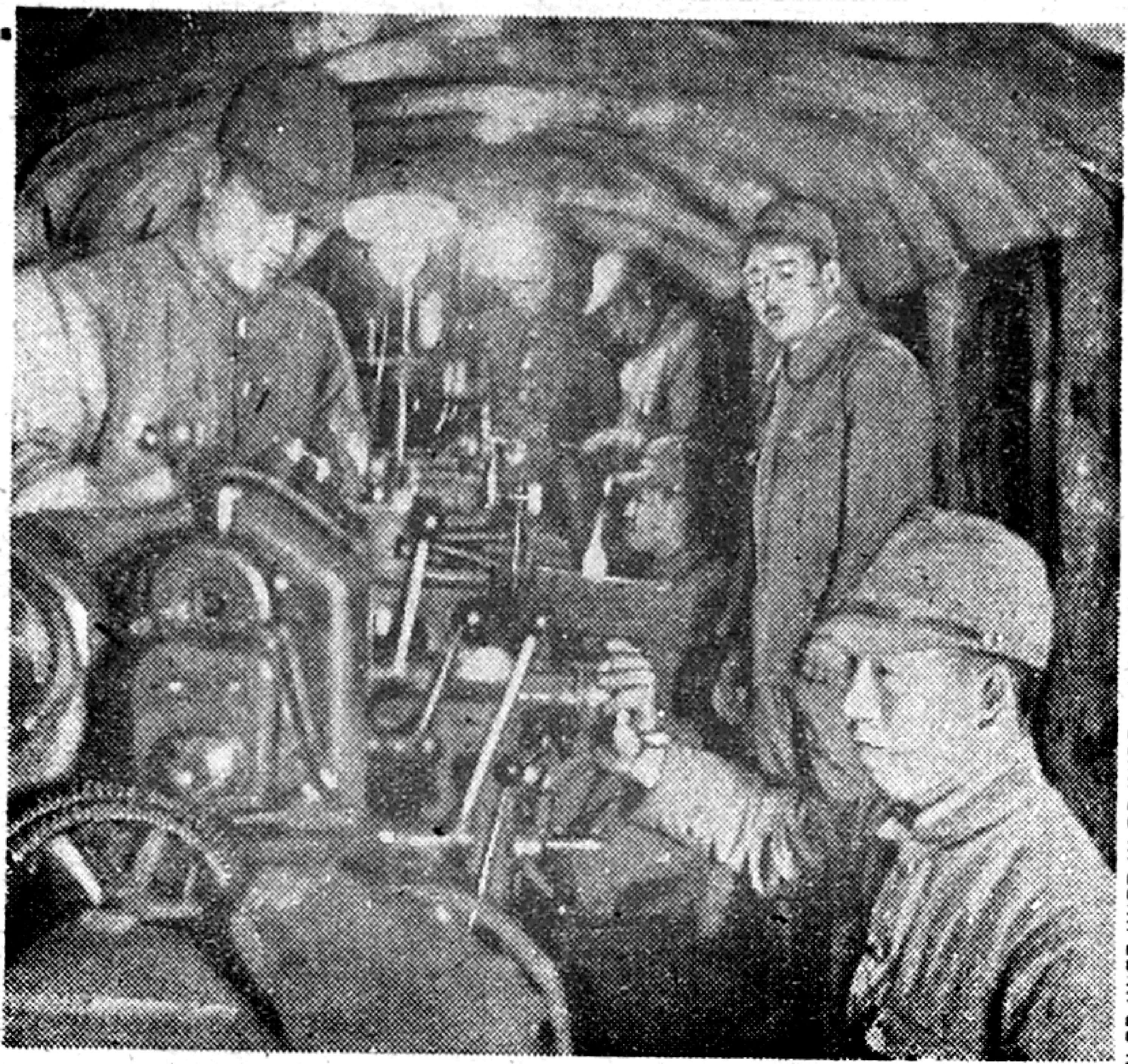
魔手が第四船に伸びようとしたときすでに火焔に包まれた〇〇丸は怒りの焔を一段と燃え上らせたかと見るや全速力をもつて敵に突撃して行つた、手負ひの若武者が敵ののど笛へ喰ひ付いて行く凄烈な捩り込みだ、優勢な敵もこの奇襲に耐へかねてかやつと体當りを避けてそのまゝ闇の洋上を逃れ去つたが残る一隻はなほも執拗な攻撃を指揮船に續けてゐた、すでに十数箇所に重傷を負ひ血の海に伏した船團長は その必殺の弾丸を 射ちつくさうとしてゐた、敵はこの一隻を弄ぶやうにその周囲を旋回しては間断なき銃砲撃だ、血闘すでに三時間、宵闇はあたりにこめ風は加はり怒濤は高さを増した、そのとき無念や一弾はわが銃を砕いたのである、裂け飛んだ船橋から"突つ込め"と船團長が絶叫した、と同時に〇〇丸は最後の殺氣に船体を震はして船首を直立したが もうすでに死力であつた、一たん敵に向つた船首は一瞬後がつくりと海中へ――それは実に血の一滴まで闘ひ抜いた最期の姿であつた、砕け飛んだ船橋は

鬼神

の如き船團長を横たへたまゝ怒濤の北洋を漂流十数時間、翌日〇〇島沖で救援船に救ひあげられた、片脚は骨まで砕け、左手の指はちぎれ、数十個の敵弾破片が体内に喰ひ込んでゐた、実に限りなき闘魂のみで生きてゐる姿であつた、しかも意識を回復したとき訴へるのは重傷の苦痛ではなくて船と戦友の安否であつた、

血闘三時間、われは〇〇名の戦死者と〇隻の小型輸送船を失つた、だがこの猛れてやまぬ闘魂に邀へられた敵潜もまた無事ではあり得なかつた、翌日血闘の水域からほど遠からぬ地点で敵潜の兵器の重要部分が弾痕生々しく漂つてゐるのが発見され、〇船團死闘の戦果は確認された、敵に與へた痛打はそれのみではない、船團長以下の飽くまで不屈な闘魂が敵に與へた限りなき恐怖こそ形なき最大の戦果なのだ、しかしこの報告は〇船團の血闘につきるのではない、一脚を失ひ数十弾を体内に、しかも生きてゐた船團長は〇〇基地の病院でその苦痛を何と表現したか、

"兵器だ……せめて重機が全船に配置されてゐたら敵を生かしておかなかつた"と傷の痛みを忘れて叫ぶ、あゝこの一言、輸送船に流される血、それは前線将兵のだ、その血をいつまでも流さして置いてよいのか



空襲時も鼻唄

地下に頑丈な兵器修理室

地下壕内に頑丈な兵器修理室へ中に入ると「旋盤」に取り組んでゐる兵隊さん「研磨機」にあてた兵隊さんの手から鐵の火花が散つてゐる」北方第一線の兵器修理班では敵弾下でも又鐵砲よりいくら爆弾が降つてもびくともする事なく悠々我が戦友の兵器を修理補給するのだ【写真は北方戦線の坑内兵器修理室―西井報道班員撮影】

朝香宮殿下

静岡へ御成

軍事保護院総裁朝香宮鳩彦王殿下には静岡縣下の軍人援護事業並に戦力増強状況御視察、御奨励の思召をもつて二十四日静岡縣へ御成遊ばされ芝浦工作及び國産電機の両工場にて兵器増産ぶりを具さに御視察遊ばされたが、特に芝浦工作では工員関係その他地方民に御言葉を賜ひ大いに果敢増産へ邁進する生産戦士の労苦を犒はせられた、ついで午後二時四十分沼津援護所へ、同三時二十五分駿東郡原町保育園へそれ〴〵御成になり 出征遺家族の 雄々しい更生状況と園児の保育状況など御後軍事援護事業の完備ぶりを御視察あらせられて同夜は伊豆長岡に御一泊遊ばされた

昂めよ創意と工夫慾

航空機生産戦に果敢な体當りする全工場人に望ましいものはまづ手近な職場における創意工夫だ、充実した増産への心構へから出されたちよつとした思ひつきが全工場の生産能率を昂めた事例は少くないが、これは幹部工員から學徒、挺身隊員の一人々々にまで要請される、緊迫した現状でありながらとかく指導のみに終り易く、また目標を高度の発明発見に求めすぎてよき結果を得ぬ場合が多い、では創意工夫はどうして生み出すか――工場幹部に與へる言葉を軍需省工業試験所名古屋支所長内海保次氏から、工員と學徒に與へる言葉を三菱発動機森岡工師補から聴かう、森岡義人氏は工員生活二十四年、幾多改善工夫に貢献し、昨年帝國発明協會から表彰されてゐる

増産に直ぐ役立つ

要は作業に疑點を持て

内海支所長 航空機工業は機械工業の部面において未発達の部分が多いから幹部としてはもつと工夫熱を培養育成しなければならぬ、ある工場の監理官は軍需工場の一工員から「草履が一週間しかもたぬ、地下足袋がほしい」との訴へに対し「その草履を一日でも長くもたせる工夫をせよ」と命令したところ工員は 休憩時の 日光乾燥で十日間も使用した、その後コークスにカーバイド殻を混入することを思ひついて燃料節約に貢献した実例もある、幹部としては工員や學徒の工夫意欲を昂め、小さい芽でも育成する心掛けが肝要だ、創意を採り上げる懇談會の如きものを随時開くのもよい、時に學徒の習性を発揮させるためにはこの種の會合が必要で疑点や思ひつきを忌憚なく吐露させれば必ず優秀な結果を生む、この場合審査者を厳選することも大切だ、生産第一で会合時間が乏しいといふのなら投書箱などを設けてもよい、要するに幹部が「創意」を働かせて工夫を高揚してほしい

森口工師補 職場における工夫改良は専門家の発明考案と異つて直ちにその日から増産となるのだからこれぐらゐ御奉公となることはない、創意工夫はどこから生れるか?、私の経験を通じて申上げると仕事に不便を感じること、もつと増産したいと念ずると、不良品を防止したい、作業の安全化をはかりたい―の四点から生れ、この根底となるものは作業者自身の責任観と仕事に対する熱意だ、どうも一般に工夫改善を大発明でなければならぬと考へる傾きがあるが、工夫は足元から生れる工具の置き方一つ變へても立派な改良となることもあり、踏台を少し高くしただけで増産となつたこともある、作業者はまづ「どうもこれでは仕事がうまくゆかぬ、どうすればよいか」と作業上に疑点をもつことが肝心だ、私が表彰された扇車の改良なども、この仕事は従来熟練工でないとやれなかつたが最近のごとく素人工員が多いと誰でも出来る簡単な作業に變へねば生産が止るといふ意識から考へついたものだ、また役付工は一般工員や學徒の思ひつきをうまく育てゝやること、衆智を集めることも大きな要点だ、或る職場で自働式スタツト植付を完成したがこれは工長、工員が協力し工員中には元自轉車屋もあり自動車屋もあるといつた前職の技能を活かして立派な発明をした例もある

世界的な鍍金層電流測定

優秀發明五十五件推奨さる

社団法人日本発明推進會は廿六日日比谷公園内松本楼で第二回（昭和十九年度）優秀発明推奨會を開く今回推奨されるものは最近技術院を始め帝國発明協會、各學會各科學技術研究所から推薦された発明のうち特に優秀と認められる五件（賞金一万円）及びこれにつ いで優秀なもの五十件（賞金一千円）の計五十五件である

【賞金一万円の部】

【車蝦の養殖増殖用種苗養成法】愛知縣知多郡豊浜町日本海洋永元作漁業研究所長藤

車蝦養殖上の種苗を人工的に自由に且つ容易に育成することを発明したもので、純學術的に見ても車蝦の生態繁殖上幾多未知の点を鮮明にして廣く學術界に貢献してゐる

【極超短波の輻射方式における送受信用空中線】東北帝大教授宇田新太郎

【鋼の新しき造塊法】北海道室蘭市舘野万吉

【ビタミンB1の合成法】吹田市武田薬品工業研究部員松川泰三

【多元一次聯立方程式求解機】東京都中山道治

【賞金一千円の部】＝関係地方＝

【捩解式振動計】名古屋市中區正木町一ノ六六愛知航空機技師杉本隆三【單線循環式架空運搬装置】岐阜縣惠那郡付知町三九五七伊藤和吉【減磨用特殊鋳鐵の製造法】清水市万世町二ノ二川村方履田博次【時効性鐵合金磁石】富山市石金不二越鋼材社員川口寅之輔【鋳用軽合金】滋賀縣栗田町本田一三〇〇ノ一住友鋼研究所員由田兵次【弁発條検査用各方向磁気探傷機】其他二件、名古屋市昭和區菊園町六ノ二六三菱重工業技師水谷太郎【回収アルミナ並に回収炭素混用アルミニューム電解用陽極】静岡縣庵原郡庵原町日本軽金属社員勅使原儀樹、新潟市出来島町同内田隆一

三菱水谷氏の發明

なほ水谷氏の発明は弁発條検査用各方向磁気探傷機、鍍金層厚測定機、材質判別装置の三つを発明したものでことにこのうち鍍金層厚測定機は科學日本に凱歌をあげた世界に誇る電気科學機でこれは電流を通すだけで簡単に鍍金層の厚みを測定し従來の切断して検微鏡による測定の複雑さを一掃、また材質判別装置もこれまた電氣によつて航空機資材のなかに含有するあらゆる金属を分析し得るものでこの二つは未だに日本以外で発明されない独特のものである

軍需相表彰

熱管理に創意工夫をこらし好成績をあげた個人ならびに工場に対し藤原軍需相から表彰されることになり愛知縣では近く表彰状傳達式を行ふが被表彰者次の通り

△個人＝愛知縣勞政課勤務地方技師和田米助氏

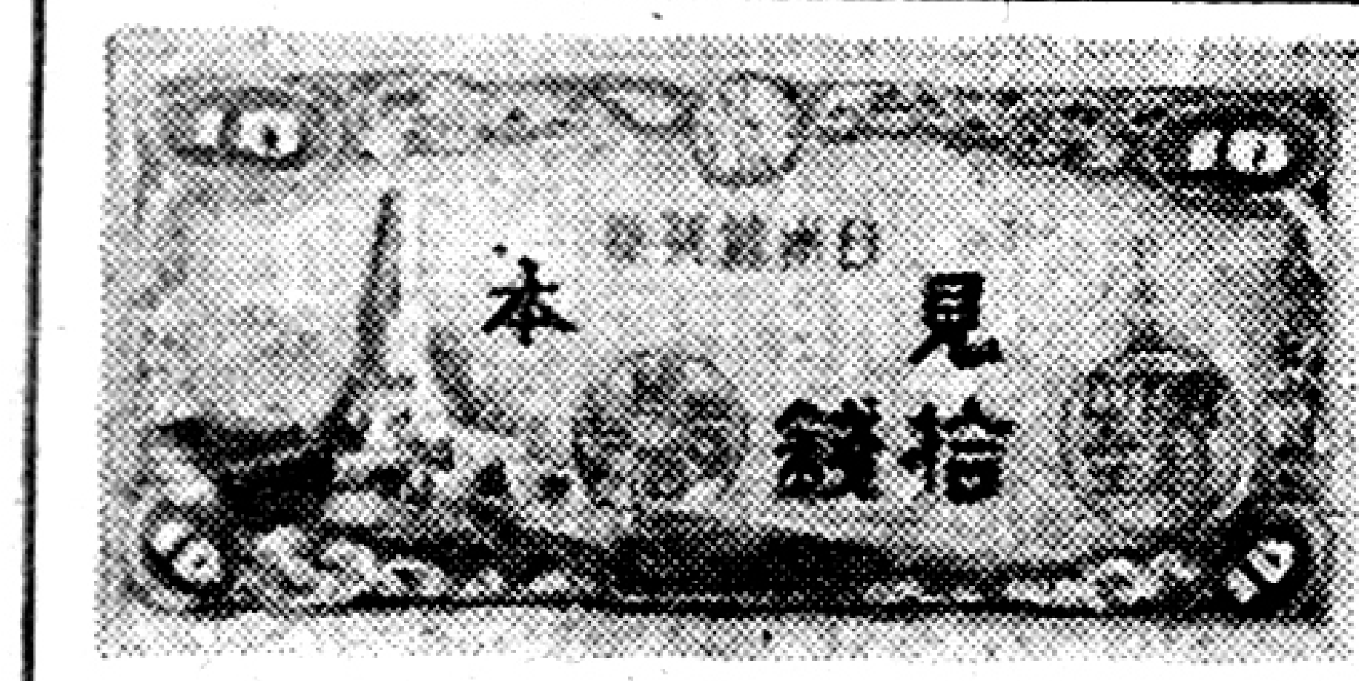
△工場＝豊田自動織機、トヨタ自動車、日本碍子、三菱発動機

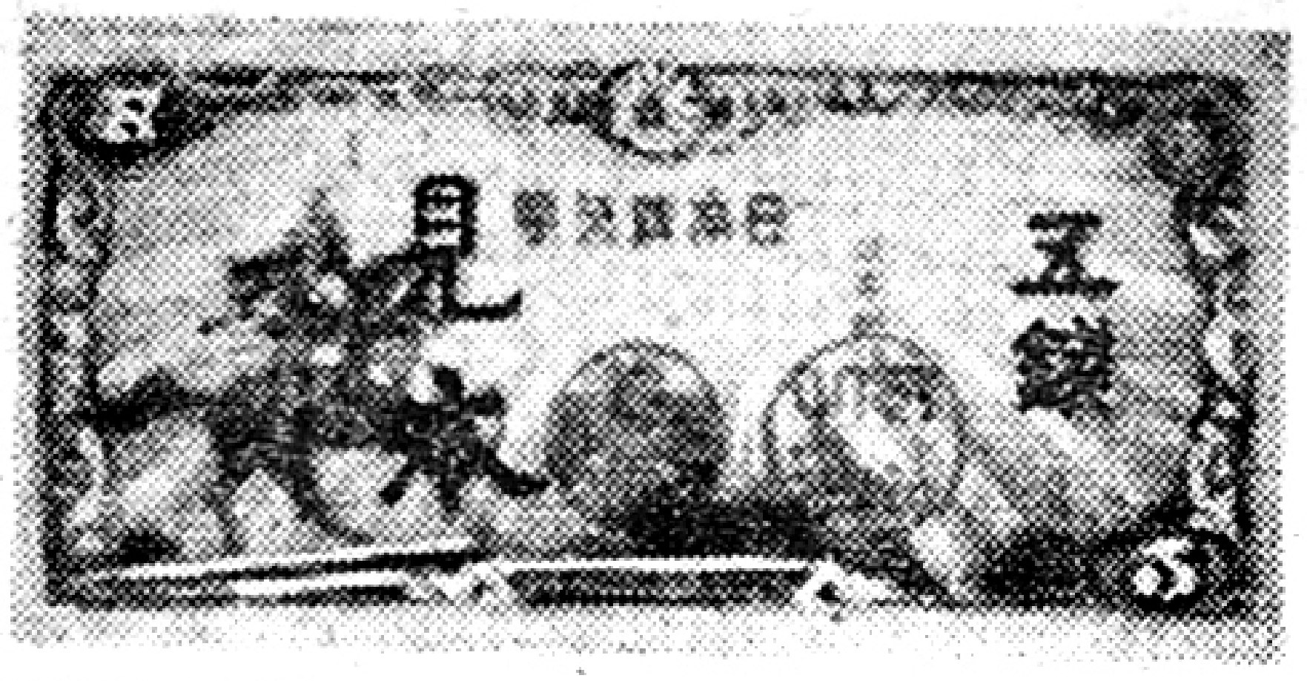
拾錢と五錢紙幣

近くお目見得します

十銭と五銭の少額紙幣が近くお目見得します――現在流通してゐるアルミ貨と錫貨は何れも航空機その他戦力増強の基礎資材として益々重要性を加へてゆくので大蔵省ではこれに代る十銭と五銭の少額紙幣を日本銀行から銀行券として発行することになりその様式を二十五日付官報で公示した、新少額紙幣は大体十一月上旬頃から流通する予定である

十銭紙幣は縦五十一ミリ、横百六ミリ大、菊花御紋章を上部に輝き八紘一宇塔と旭光とを配し地模様は赤紫色、五銭紙幣は縦四十八ミリ、横百ミリ大、菊花御紋章を上部に輝き大楠公銅像に旭光を配し、地模様は淡青色の美しいもので、この少額紙幣は朝鮮、台湾、関東州の各外地にも流通される、尚わが國の少額紙幣は大正六年に五十銭、二十銭、十銭が政府紙幣として発行されたのが最初で、今回は二度目である【写真は上十銭紙幣の表面【下】は五銭紙幣の表面】





火藥になる座ぶとん

貫十円で大回収

苛烈化する戦局の推移に呼應して陸海軍、農商、内務、軍需各省では火薬原料として座蒲團綿の回収運動を十一月二十日まで展開、目標完遂に強力提出することゝなり東海、北陸地區同供出打合會は二十四日名古屋市愛知縣毛織物工業統制組合で開催、各関係官出席して具体的方法を協議した

回収対象は純綿の赤綿、相上綿中入綿で料理店、飲食店、待合貸座敷、貸席、劇場、寄席、旅館など業者はもとより一般家庭方面では中流以上に主として呼びかけることゝなつた、回収方法は買上げ又は献納の方法をとるが部落會その他関係團體協力のもとに各市區町村が主体となり綿資源回収統制組合が買取り十円の即時払で回収する

街工場へ慰問

漫才、舞踊など派遣

産業戦士慰問のため名古屋市勤労課では八月から九月にかけて七十工場へ慰問團を派遣したが更に市文化報國會の斡旋で漫才、歌謡曲、浪曲、舞踊などを十、十一月中に百工場へおくることになり、二十四日中川區岩田鐵工所の慰問を行つた、今月中に慰問をうける工場は次のとほり

△二十五日勝栄工業△二十六日昭和機製作所△二十七日名古屋機械△二十八日中川製作所、上根精機工作所△三十日三吉工業、愛知鈑金工業△卅一日東洋工業

能率は學徒の三割以上

安城農林も工場で敢闘

愛知縣安城農林學校四年生〇〇名は農閑期だけでも兵器増産の直接部門に携はりたいと八月下旬全國初の農學徒工場勤労隊を組織、豊田〇〇工場で作業に従事中だが農學校生徒だけに身体が丈夫で能率も他學徒の三割以上といふ好成績を擧げ、この二ケ月間無休で通し重要分野を擔當し傳統の"安農魂"を遺憾なく発揮した

軍樂隊けさ名驛前で演奏

軍官民の士氣昂揚のため陸軍戸山學校軍楽隊山口少佐以下は今二十五日正午から三菱発動機その他で産業戦士慰問の演奏を実施するがこれに先だち午前九時二十分から一時間名古屋駅前降車場付近で鐵道従業員及び一般のため初演奏を行ふ

不正申告者は配給停止

商報の工場事業場方面に対する酒、作業衣、軍手など日常諸物資配給の基本となる使用人の登録申請が乱脈を極め横流し、闇取引などの忌はしい問題も惹起してゐるので愛知縣ではこの的確なる実数を調査することになり近くその方法につき協議會を開くが東海軍需監理部にも連絡をとつて不正申告者には配給停止その他の厳罰主義で臨むはず

點

投稿歓迎△葉書三百字迄△宛名中部日本新聞「点」係

長期缺勤の理由

◇…過日本欄掲載の「工員の再配置」なる一文に全幅の賛意を表す、私は昭和十六年春某工場に入り一年間寮で生活し以後通勤、朝四時半に起き夜八時帰宅を續けるうち今春遂に発病、現在長期缺勤者の仲間入りをしてゐる、われながら残念だ

◇…何が私をして半年余も病床につかせたか、満員電車に鮨詰となり毎日三時間近くも要した通勤時間も明かに一つの要因である、自宅から徒歩で十分もかゝらぬところに大工場がある、私はいつもこゝへ勤めさせて頂けたらといふ望みを持ち續けて通つた数は いま病床にあつても強くなりこそすれ振り捨てはできぬ

◇…長生きしたいためでない、命が惜いからでない、たゞ國に盡す兵器増産の戦列に復りたい氣持だけである、當局の断を偏に懇願する（鶴舞上荒子生）